

# 第3章 総務費

# 第3章 総務費

## 第1節 総務管理費

### 1 一般管理費

#### (1) 人事管理事業

##### ア 採用及び退職

(単位：人)

部 局 名	令和3年度末 職員数	令和4年4月1日 職員数						令和4年度 中の異動 職員数	令和4年4月1日			令和5年4月1日 職員数					令和4年4月 1日との比較	令和5年4月1日		
		採用	転任等	増減計	職員数	増減計	令和4年度末 職員数		再任用 職員数	再任用職員を 含んだ総職員数	採用	転任等	増減計	職員数	増減計	採用		再任用	再任用職員を 含んだ総職員数	
																				職員数
市長一般職員	610	18	1	19	629	△15	614	11	640	29	△2	27	641	12	13	654				
事務部局 病院職員	479	40	△1	39	518	△50	468	4	522	39	0	39	507	△11	4	511				
市議会事務局	7	0	0	0	7	0	7	1	8	0	0	0	7	0	1	8				
教育委員会事務局	68	5	1	6	74	△6	68	2	76	5	0	5	73	△1	4	77				
選挙管理委員会事務局	3	0	1	1	4	0	4	0	4	0	0	0	4	0	0	4				
監査委員事務局	4	0	0	0	4	△1	3	0	4	0	1	1	4	0	0	4				
農業委員会事務局	4	0	0	0	4	△1	3	0	4	0	1	1	4	0	0	4				
水道企業	28	1	△1	0	28	△1	27	0	28	0	0	0	27	△1	0	27				
下水道企業	16	0	0	0	16	△1	15	0	16	1	0	1	16	0	0	16				
消防本部	161	3	0	3	164	△5	159	0	164	5	0	5	164	0	1	165				
合計	1,380	67	1	68	1,448	△80	1,368	18	1,466	79	0	79	1,447	△1	23	1,470				

※ 令和4年度中の異動は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの間に採用及び退職した者並びに異動した者の合計です。

※ 採用は、当該部局に配置された新規採用職員数で、育児休業代替任期付職員、医師及び指導主事を含みます。

※ 転任等は、採用及び退職を除く部局間等の異動によるものです。

※ 再任用職員数は、フルタイム勤務職員数（短時間勤務は除く。）です。

##### イ 職員採用試験

職 種	受験者数 (人)	採用者数 (人)	倍率 (倍)	日 程
一般事務 (大卒)	68	11	6.2	A
一般事務 (短大・高校卒)	19	2	9.5	B
司 書	8	1	8.0	A
保 育 士	12	7	1.7	A
土 木 技 師	5	0	—	A・B
電 気 技 師	1	0	—	B
保 健 師	1	1	1.0	A
助 産 師	0	0	—	4月、7月、12月
看 護 師	27	21	1.3	4月、7月、12月
薬 剤 師	2	1	2.0	4月
診療放射線技師	3	1	3.0	4月
作業療法士	0	0	—	4月、7月
臨床工学技士	0	0	—	4月、7月
理学療法士	5	1	5.0	7月
言語聴覚士	2	2	1.0	7月
消防吏員 (大卒)	9	3	3.0	A
消防吏員 (短大・高校卒)	13	2	6.5	B
合計	178	53	3.4	

## (2) 一般職の給料等

## ア 平均給料（一般会計の職員）

（令和5年1月1日現在）

区	分	人数(人)	平均給料(円)	平均年齢
一 般 職 員	一 般 行 政 職	685	317,256	41歳11月
	技 能 労 務 職	9	267,411	54歳6月
	消 防 職	163	300,408	38歳4月
合	計	857	313,528	41歳4月

## イ 退職手当支給状況（一般会計支出の職員）

区 分	人数(人)	退職時平均給料(円)	平均在職年数	退職手当支給総額(円)	平均支給額(円)
普 通 退 職	8	302,000	12年1月	41,406,391	5,175,799
応 募 認 定 退 職	5	393,520	28年10月	104,429,529	20,885,906
定 年 退 職	13	424,454	36年10月	288,270,741	22,174,672
合 計	26	380,827	28年2月	434,106,661	16,696,410
		内 訳	一 般 会 計 負 担 分	429,619,656	
		水 道 事 業 会 計 負 担 分	1,922,018		
		下 水 道 事 業 会 計 負 担 分	340,642		
		病 院 事 業 会 計 負 担 分	2,224,345		

※ 企業会計（水道・下水道・病院）に在職期間のある職員の退職手当については、その在職期間に応じて、水道事業、下水道事業及び病院事業の各会計で負担します。

また、一般会計から支出のない職員は含まれていません。

## (3) 職員数の管理状況

職員数については、第1次富士宮市行政経営プランで定めた管理基準（平成29年4月1日現在の全ての職員数（再任用短時間勤務、短期又は7時間未満勤務、病院部門及び配置基準のある職種（保育士、特別支援学級支援員等）を除く。））に基づき管理しました。

事務事業の見直しを進めた結果、管理基準とした平成29年4月1日現在の職員数1,097人に対し、令和4年4月1日現在の管理対象職員数は1,098人となりました。

なお、総人件費の推移は、普通会計における平成29年度の総人件費87億1,030万9,000円に対し、令和4年度では85億2,159万6,000円となりました。

## 人件費の比較（平成29年度と令和4年度との比較 普通会計）

（単位：千円）

	正規職員人件費	会計年度任用職員人件費	委託料	総人件費
平成29年度	7,238,052	1,108,847	363,410	8,710,309
令和4年度	6,691,023	1,380,475	450,098	8,521,596
差（R4 - H29）	△ 547,029	271,628	86,688	△ 188,713

※ 委託料は、市の全ての事業に係る委託料ではなく、職員数の削減に結びついた業務委託料です。

※ 正規職員人件費には、退職手当を含んでいます。

## (4) 職員表彰事業

表彰日 令和4年6月1日

## ア 永年勤続表彰

20年勤続 24人

## イ 有功表彰 該当なし

(5) 職員研修事業

地方公務員法第 39 条の規定による勤務能率の発揮及び増進のため、富士宮市職員研修規程及び富士宮市人材育成基本方針に基づき職員研修を実施しました。

職員研修事業（会議研修会等負担金含む。） 1,178 万 3,777 円

研修の種類	概 要	件数（件）	受講者数（人）
基本研修	(概要) 各職階到達年に受講させる必修のもの (実施状況) 新規採用職員研修（前期・後期・総合案内業務・議会傍聴受付）、初級職員研修、中堅職員研修、上級職員研修、上級Ⅱ職員研修、主任研修、係長研修、管理者研修、再任用職員研修、会計年度任用職員研修、公務員倫理研修、人事評価研修（評価者研修（前期・後期）・目標設定調整会議・目標達成度調整会議）	18	793
職場研修	(概要) 所属長等が、所属職員に対して日常の執務を通じて行うもの (実施状況) 各職場で通年実施	—	—
派遣研修	(概要) 職員がその職務を遂行する上で必要な知識、技術等を習得させることを目的に、研修機関等に職員を派遣し受講させるもの (実施状況) 全国市町村国際文化研修所、一般社団法人日本経営協会、静岡県、富士市・富士宮市合同研修、静岡県市職員研修協議会、明るい選挙推進協議会、第一法規、公益財団法人静岡県市町村振興協会、公益財団法人 21 世紀職業財団 ほか	57	125
専門研修	(概要) 市行政需要の複雑かつ専門化に対処するため、主としてその職務の専門的な知識、技術等の向上を図ることを目的に実施するもの (実施状況) 保育士次世代育成リーダー養成研修、保育士スキルアップ講座、不当要求防止責任者研修	3	82
特別研修	(概要) 職員の自己啓発及び職員に必要な知識、技術等を習得させることを目的に実施するもの (実施状況) 通信教育講座、ハラスメント防止研修、情報セキュリティ研修、普通救命講習、web 会議操作研修、法制執務研修	6	823
その他の研修	(概要) 上記以外の職員の資質向上を図るためのもの (実施状況) メンタルヘルス研修（新規採用職員・セルフケア・ラインケア）、実務基礎研修（係長・主任主査編、Excel 編）、ドローン操作研修	6	326
合 計		90	2,149

(6) 職員等健康診断事業

保健衛生事業の一環として健康診断等を実施しました。

ア 健康診断等の実施状況

名 称	内 容	受診対象者	正規職員	会計年度 任用職員
定期健康診断	血液学的検査	全 員	◎	○
	生化学的検査		◎	○
	血糖検査		◎	○
	尿 検 査		◎	○
	血 圧 検 査		◎	○
	胸部 X 線 検 査		◎	○
	視 力 検 査		◎	○
	聴 力 検 査		◎	○
	身体計測(身長・体重)		◎	○
	医師診察		◎	○
	便潜血検査	35歳以上の者	◎	○
	腹 囲 測 定		◎	○
	心電図検査	35歳以上の者及び血圧高値者	◎	○
	眼底検査	血 圧 高 値 者	◎	○
	H C V 抗 体 検 査	39歳の者及び40歳以上の新規採用者	◎	
	肝炎(HBs抗体・抗原)検査	B型肝炎ワクチン接種者	○	
	風しん血中抗体検査	過去に公的に予防接種を受ける機会がなかった者(43歳～59歳)	○	○
喀痰(肺がん)検査	40歳以上の者	○		
前立腺がん検査	50歳以上の者	○		
胃 検 診	胃 部 X 線 検 査	40歳以上の者	◎	○
		40歳未満の者	○	○
婦人科検診	乳がん・子宮がん検査	30歳以上の偶数年齢の者	○	○
特 定 業 務 者 健 康 診 断	血液学的検査	当直員及び消防、清掃センター職員で深夜業務に従事する者	◎	◎
	生化学的検査		◎	◎
	血糖検査		◎	◎
	尿 検 査		◎	◎
	血 圧 検 査		◎	◎
	視 力 検 査		◎	◎
	身体計測(身長・体重)		◎	◎
	医師診察		◎	◎
	聴 力 検 査		◎	◎
	心電図検査		35歳以上の者	◎
	腹 囲 測 定	◎		◎
予 防 接 種	破傷風ワクチン接種	消防、清掃センター等職員で感染予防を要する業務に従事する者	○	○
	B型肝炎ワクチン接種		○	○

※ ◎は必須項目、○は希望による項目です。

イ 定期健康診断受診状況及び受診結果

区 分	受診対象者数 (人) ①	受診者数 (人) ②	受診率 (%)	受診結果内訳 (人)				
				異常なし・ 心配なし	経過観察	要検査・ 要精密検査	要受診	要治療継続
正 規 職 員	1,479	1,326	89.7	153	672	65	235	201
会 計 年 度 任 用 職 員	-	697	-	49	282	33	113	220

区 分	未受診者数 (人) ①-②	未受診理由内訳 (人)			他受診者を含む 受診者数 (人) ②+③	他受診者を含む 受診率 (%)
		人間ドック等 他受診③	育児、病気等 休暇中	その他		
正 規 職 員	153	109	24	20	1,435	97.0

ウ メンタルヘルス対策

(ア) 職員カウンセリング事業 60件 29人

富士地区の3病院と契約し、職員の心の健康保持及び増進のため、カウンセリング事業を実施しました。

(イ) 職員ストレスチェック 1,387人

メンタルヘルス対策として全職員を対象に、ストレスチェックを実施しました。職員が自らのストレスの状況を把握し、メンタルヘルス不調を未然に防ぎ、働きやすい職場作りに繋げていきます。

エ 委 託

名 称	概 要	金額 (円)	委 託 先	契約方法
職員定期健康診断 (共済組合負担)	(正規職員) 便潜血、心電図 (35歳未満)、眼底、 HCV抗体、胃部X線検査		静岡県市町村 職員共済組合	
職員定期健康診断 (所属所負担分)	(正規職員) 血液、生化学、尿、血圧、聴力、心電図 (35 歳以上) 検査	7,714,080	静岡県市町村 職員共済組合	随意契約
職員定期健康診断 (追加検査及び会 計年度任用職員分)	(正規職員) 追加検査 胸部X線、B型肝炎、喀痰、前立腺がん、 視力、身体計測 (身長・体重)、医師診察、 腹囲 (35歳以上)、聴力 (35歳未満)、血 中抗体検査 (風しん) (会計年度任用職員) 血液、生化学、尿、血圧、胸部X線、 視力、身体計測 (身長・体重)、聴力、 胃部X線検査、医師診察、心電図 (35 歳以上)、腹囲 (35歳以上)、血中抗体 検査 (風しん)、便潜血 (35歳以上)	14,000,250	公益財団法人 静岡県 予防医学協会	随意契約
婦 人 科 検 診	乳がん (30代超音波検査、40代以上マ ンモグラフィ2方向)、子宮がん検査	3,393,610	公益財団法人 静岡県 予防医学協会	随意契約
		373,340	共立蒲原総 合病院組合	随意契約

成果等

定期健康診断の実施により職員の健康状態を把握するとともに、有所見である職員に対しては、受診勧奨及び産業医や健康相談員による健康相談を行い、職員の健康保持増進を図りました。

また、未受診者については、人間ドック等の受診の勧奨及びその検査結果の提出を求め、要受診者には再検査を依頼し、職員全体の健康管理を行いました。

なお、会計年度任用職員は、年度中に6か月以上の任用期間があり、かつ、勤務日数が週平均2.5日以上ある希望者に対し実施しており、定期健康診断を希望しない者に対しては、人間ドックや地域健診等を受け、健康管理するよう指導しました。

(7) 例規・行政資料管理事業

ア 条例、規則等の公布及び公示状況

(令和4年1月1日～令和4年12月31日)

区 分	条 例	規 則	規 程	告 示	公 告
件 数	29	30	0	245	113

イ 条例、規則等の制定改廃状況

(令和4年1月1日～令和4年12月31日)

区 分	制 定	改 正	廃 止	合 計
条 例	3	26	0	29
規 則	0	29	1	30
規 程	0	0	0	0
合 計	3	55	1	59

(8) 情報公開・個人情報保護制度運用事業

令和4年度の情報公開条例及び個人情報保護条例に基づく開示請求の実績は、次のとおりです。

情 報 公 開 条 例				個 人 情 報 保 護 条 例			
全 部 開 示	部 分 開 示	非 開 示	不 服 申 立 げ	全 部 開 示	部 分 開 示	非 開 示	不 服 申 立 げ
2,109	420	10	1	31	0	0	0

(9) バス運行業務委託事業

委 託

名 称	概 要	金額(円)	委託先	契約方法
公用バス運行業務	視察・研修等のバス借上げ 30台	1,522,356	清観光(株)	随意契約

## 2 文書広報費

(1) 広報ふじのみや発行事業

広報ふじのみやは毎月1日に発行し、読みやすい紙面となるよう工夫しました。

また、広報ふじのみや別冊創宮を4回発行し、市政の課題や主要な事業の進捗状況などがわかりやすく伝わるよう写真中心の紙面で構成しました。

(2) 情報発信推進事業

広報課職員が4部署から5種の案内チラシ及び市公式ウェブサイトを抽出し、担当部署と協議を重ね、市民にとってわかりやすく伝わる表記に見直しをしました。

テレビのデータ放送を利用した情報発信を開始しました。

成果等

各課と連携して富士宮市の魅力を市内外に発信し、市のイメージアップや市への愛着心を育てるPRを行いました。見直した案内チラシ及びウェブサイトは、実際に使用するとともに、見直しをしたポイントを示しながら全庁で情報共有し、市民にとってわかりやすい文書作成の啓発に努めました。

テレビのデータ放送により、市の情報の受け取りが可能となり、デジタル機器が苦手な人も、緊急医や新

型コロナワクチン、窓口延長、開庁日など、市の情報を知ることができるようになりました。

市のイメージキャラクターさくやちゃんの活動として、市内の事業者と共同で開山と富士山の日に合わせたイベントを開催し、富士宮市の魅力をPRしたほか、事業者に対しさくやちゃんを使用したグッズの作製を呼びかけ、約30種類の商品が新たに製品化されました。

また、写真や動画を使い、Facebook、Twitter、YouTube等の時代に即したSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を活用し、市内外に富士宮市の魅力を発信しました。

#### 印刷製本

名 称	規 格	数 量	金 額 (円)	契約の相手方	契約方法
広報ふじのみや (創宮を含む。)	A4判	521,650部(月平均43,471部) 創宮は、6月、9月、11月、3月	16,728,001	北洋印刷(株)	指名競争入札
広報ふじのみや総集版	A4判	70冊	101,640		

### (3) 広聴事業

#### ア 市民アンケート

市政運営の参考とするため、18歳以上の市民2,600人を無作為抽出し、アンケートを行いました。今回から郵送とインターネット、どちらか回答方法を選べる方式とし、1,520人から回答を得ました。「富士宮市のイメージについて」や「SDGsについて」など、39問のアンケートを行いました。

#### イ 市長への手紙

市公式ウェブサイトに専用フォームを用意し、また、公共施設に専用用紙を備え付け、広く市民から行政に対する意見や要望などを聴きました。これにより、41件の意見又は提案がありました。(内訳「電子メール」4件、「専用用紙」5件、「電子申請」6件、「その他(専用用紙以外の封書等)」26件)

#### ウ 市へのお問合せ・御意見

市公式ウェブサイトの専用フォーム、電子メールなどにより寄せられる問合せや意見を受付けました。これにより、154件の問合せなどがあり、速やかな対応ができました。

### (4) コミュニティFM放送広報事業

コミュニティFM放送(富士コミュニティエフエム放送株式会社ーラジオエフ)から、富士宮市の行政情報を放送しました。「富士宮市インフォメーション」では、市のイベント情報及び市からのお知らせを、月曜日から金曜日までの平日1日3回(朝・昼・夕)、1回2分放送しました。このうち金曜日の昼の放送は、市職員などが電話で出演する5分間の生放送番組とし、より親しみやすくタイムリーな情報提供を行いました。

また、「みんな集まれ!学校スクープ」では、毎週日曜日に小中学校の児童・生徒が学校の話等を放送するとともに、毎週金曜日放送の高齢者の福祉・健康等の話題を発信する「ときめき倶楽部」をスポンサーとして後援しました。

#### 委 託

名 称	概 要	金 額 (円)	委 託 先	契約方法
コミュニティFM放送 広 報 業 務	市政情報の発信	3,960,000	富士コミュニティ エフエム放送(株)	随意契約

## (5) ホームページ発信事業

### ア 市公式ウェブサイトの運用

市公式ウェブサイトでは、富士宮市の情報を発信し、市民の利便性を向上させるとともに全国に富士宮市の特色ある施策や観光資源をPRしました。

発信する情報は、各部署でコンテンツ・マネジメント・システム（CMS）により作成及び更新し、サイト全体の管理は広報課が行いました。スマートフォン、タブレット端末等での閲覧に対応する機能のほか、外国語自動翻訳機能により、英語・中国語（簡体字・繁体字）・韓国語・スペイン語・ポルトガル語・ベトナム語に対応しました。また、視覚障がいのある方を対象にした音声読み上げ機能や、やさしい日本語に置きかえる機能により、多くの方が市公式ウェブサイト内の情報が分かるようにしました。

また、令和4年度は市公式ウェブサイトの全ページについて見直しを行い、表現の統一、不要ページの削除、リンク先の確認などの改修を行いました。

市公式ウェブサイト全ページのアクセス数は、587万6,537件で、バナー広告による広告収入は、119万円でした。

### イ 富士山ライブカメラ事業

「世界遺産富士山のまち」富士宮市を市内外にPRするため、市役所庁舎屋上に設置したライブカメラを保守管理しました。ライブカメラの映像をホームページ上で公開することにより、いつでも富士山の姿を見ることができます。

アクセス数は、8万1,193件でした。

## (6) 防犯灯管理整備事業

### 防犯灯設置費補助及び電気料助成

市民生活の安全の確保及び犯罪のない明るいまちづくりを推進するために、各自治会（区・町内会・班）が行う防犯灯の新設・取替え及び維持管理している防犯灯の電気料に対して、補助金を交付しました。

防犯灯設置費補助については、補助対象をLED型防犯灯に限定し、新設だけでなく、既存蛍光灯型防犯灯のLED型防犯灯への取替えも補助対象としています。

補助金額は、1灯につき1万8,000円を上限とし、あわせて、専用ポールを建てる場合には、1万円を追加補助しました。

種 別	灯 数 (灯)	補 助 金 額 (円)	備 考
防犯灯設置費補助	709	12,922,000	18,000～28,000円/灯
防犯灯電気料助成	12,670	12,670,000	1,000円/灯

### 成果等

電気料等を助成することにより、防犯灯の設置を促進し、地域住民の安全確保及び明るいまちづくりに努めました。また、LED化を進めることで、電気料の削減につながりました。

## (7) 防犯まちづくり推進事業

### ア 防犯まちづくり出前講座の開催

開 催 日	開 催 場 所	参 加 人 数	受 講 対 象 者
令和4年4月13日	村山三区区民館	20	高齢者
令和4年5月12日	芝川公民館	4	高齢者
令和4年5月18日	内房分館	3	高齢者
令和4年5月25日	下稲子公会堂	12	高齢者

開催日	開催場所	参加人数	受講対象者
令和4年6月17日	和田公会堂	17	壮年
令和4年6月21日	阿幸地区民館	27	高齢者
令和4年7月13日	富士宮第一中学校	5	壮年
令和4年7月15日	貫戸区民館	24	高齢者
令和4年8月25日	黒田区民館	21	高齢者
令和4年11月12日	よつば保育園	6	壮年
令和4年12月3日	野中3区区民館	4	高齢者
令和5年1月21日	総合福祉会館	20	高齢者
令和5年1月26日	フォレストヒルズ	30	高齢者

#### 成果等

防犯まちづくり出前講座は計13回実施し、193人が受講しました。講座の内容は、振り込め詐欺被害防止対策、家庭における防犯対策等で、特に被害に遭いやすい高齢者に対して、防犯意識の高揚を図ることができました。

#### イ 防犯まちづくり推進講座

地域防犯活動の裾野を広げることで、市民による自主的な防犯活動を促進し、地域の安全確保及び防犯意識の高揚を図ることを目的に防犯まちづくり推進講座を開催しました。なお、各区長から推薦された21人が受講しました。

開催日	開催場所	内 容	講 師
令和4年10月24日	市役所会議室	・開講式 ・富士宮警察署管内の身近な犯罪を知ろう ・地域防犯のコツについて	富士宮警察署生活安全課 秋山 友昭 静岡県防犯まちづくりアドバイザー 白石 裕一
令和4年11月24日	市役所会議室	講義「地域を歩いてみよう」	静岡県防犯まちづくりアドバイザー 白石 裕一

#### 成果等

受講者は防犯対策、防犯情報及び警察の活動状況について理解を深めることができました。

#### ウ 通学路防犯カメラ設置補助事業

安全・安心なまちづくりのため、令和2年度から令和4年度までの3年間で重点的に通学路に防犯カメラを設置する自治会に対して補助金を交付しました。

補助金は、通学路を撮影する防犯カメラの購入・設置にかかる経費の2分の1で、1台15万円を上限とし、1自治会当たり2台を上限としました。なお、市が補助する金額の2分の1を県が補助しました。

設置区数	台数(台)	補助金額(円)	県補助金(円)
5	7	855,000	427,000

### 3 市民相談費

#### 市民相談事業

##### (1) 市民相談等 実績

市民の日常生活における悩み事相談、弁護士等の協力による法律的な諸問題の相談等、広範囲にわたる各種相談を実施しました。(単位：件)

名 称	相談件数	相 談 内 容
市 政 相 談	424	保健福祉部130、市民部85、都市整備部67、環境部51、産業振興部25、財政部20、水道部10、企画部6、教育委員会5、総務部2、その他23

一般相談	2,413	相続・贈与 500、婚姻・親族 338、相隣 108、税 101、金銭貸借 101、契約 92、登記 81、福祉 80、不動産売買 67、労働 60、借地・借家 58、損害賠償 53、心の悩み 46、交通事故 27、刑事事件 27、建築関係 13、その他 661
弁護士相談	159	婚姻・親族 30、借地・借家 15、相続・贈与 14、金銭貸借 14、契約 12、相隣 11、損害賠償 10、労働 7、不動産売買 3、交通事故 2、刑事事件 1、建築 1、その他 39
司法書士相談	70	相続・贈与 36、登記 14、金銭貸借 6、相隣 3、不動産売買 2、借地・貸地 1、婚姻 1、その他 7
税理士による 税務相談	43	税務申告 13、贈与 10、相続 5、住宅関係 4、不動産売買 3、税金控除 2、その他 6
外国人相談	6,088	医療・予防接種 765、福祉 606、所得・納税証明等申請 531、マイナンバーカード・マイナポイント 486、保育園入所申込 400、在留資格 325、市税・県税・国保税 271、国保・社保 260、市常・県営住宅 224、学校教育 215、厚生年金・国民年金関係 206、求職・内職・求人 204、その他 1,595
行政書士相談	14	相続・贈与 9、賃貸借 1、金銭貸借 1、その他 3

## (2) 陳情

陳情を通して寄せられた意見、要望等については、これを市政に反映させるよう努めました。なお、陳情は5件ありました。

## 4 財政管理費

### (1) 一般諸経費

#### 委託

名称	概要	金額(円)	委託先	契約方法
令和3・4年度 財務会計システム 更新業務	財務会計システムの導入	29,680,750	ジャパンシステム(株)	公募型プロポーザル方式
財務会計システム 更新に係るデータ 抽出業務	旧財務会計システムからの データ抽出	10,780,000	富士通 Japan (株) 静岡岡支社	随意契約

#### 成果等

更新を迎えた財務会計システムについて、最新環境への対応及び業務改善によるコスト削減を図るため、新たなシステム及び導入事業者を決定し更新が完了しました。また、旧財務会計システムから必要なデータを抽出の上、新財務会計システムにデータを移行しました。

### (2) 地方公会計整備促進事業

#### 委託

名称	概要	金額(円)	委託先	契約方法
令和4年度富士宮市 財務書類作成等業務	固定資産情報の調査及び財務書類の作成	3,465,000	LPA パートナー(株)	随意契約

#### 成果等

総務省から示された地方公会計における統一的な基準に基づき、発生主義・複式簿記による財務書類を整備し、公表することに加え、各種指標について経年比較及び類似団体比較を行い、財務状況の透明性及び健全性の確保に努めました。

## 5 財産管理費

### (1) 一般諸経費

建物火災保険に係る保険契約等

#### ア 建物総合損害共済契約

契約の相手方	加入物件	件数	棟数	共済責任額(円)	共済基金分担金(円)
公益社団法人全国市有物件災害共済会	市庁舎ほか	314	859	6,502,488,000	6,937,866

#### イ 自動車損害共済契約

契約の相手方	台数(台)	共済基金分担金(円)
公益社団法人全国市有物件災害共済会	229	3,404,144

#### ウ 自動車損害賠償責任保険契約

契約の相手方	台数(台)	共済基金分担金(円)
民間保険会社	16	270,580

### (2) 庁舎維持管理事業

#### ア 委託

名称	概要	金額(円)	委託先	契約方法
庁舎清掃業務	本庁の清掃	12,870,000	アリエス(株)	指名競争入札
庁舎当直警備業務	本庁の当直警備	6,402,000	太平ビルサービス(株) 静岡支店	指名競争入札
庁舎機械警備業務	本庁の機械警備	459,360	総合警備保障(株)	随意契約
庁舎設備管理及び建築物環境衛生管理業務	本庁の電気、空調等の日常運転及びビル管理法に基づく環境衛生管理	23,232,000	(株)静岡セイコー	指名競争入札
庁舎乗用エレベーター保守点検業務	エレベーター5基の保守点検	5,847,600	東芝エレベータ(株) 静岡支店	随意契約
庁舎長寿命化工事実施設計業務(長寿命化対象事業)	長寿命化工事に伴う実施設計	5,500,000	(株)アルファ設計	指名競争入札

#### イ 工事

名称	工種・概要	金額(円)	受注者	契約方法
市役所庁舎照明器具LED化工事	LED一体型照明器具 490台	25,927,000	(有)石川電気工業所	公募型指名競争入札
令和3・4年度市役所庁舎長寿命化工事(長寿命化対象事業)	庁舎の駐輪場等及び外構修繕	139,095,000	(株)大石組	事後審査型制限付き一般競争入札

#### 成果等

照明をLED化させたことで、消費電力を削減し、温室効果ガス抑制及び地球温暖化対策の推進に寄与することができました。

外構工区の改修工事を行うことにより、劣化の進んだ庁舎設備の維持保全を図ることができました。

(3) 公共施設等総合管理事業

短期保全計画

市有建築物の長寿命化と中長期的な保全費用の平準化を図るため、対象施設の現地調査を実施し、工事優先度を付けた短期保全計画（令和4年度～令和6年度）を策定しました。

事業年度		令和4年度（決算）		令和5年度（計画）		令和6年度（計画）	
		金額（円）	件数	金額（円）	件数	金額（円）	件数
公共建築物長寿命化計画対象事業	工事	1,066,951,000	19	1,210,800,000	13	1,409,830,000	20
	設計委託	28,897,000	5	19,070,000	2	—	—
市営住宅長寿命化計画対象事業	工事	48,257,000	1	75,240,000	2	135,870,000	2
年度別事業費計		1,144,105,000	25	1,305,110,000	17	1,545,700,000	22

成果等

令和4年度において、公共建築物長寿命化計画対象事業では、19件（事業費10億6,695万1,000円）の工事、5件（事業費2,889万7,000円）の設計委託を実施し、市営住宅長寿命化計画対象事業では、1件（事業費4,825万7,000円）の工事を実施した結果、劣化の進んだ公共施設の維持保全を図ることができました。

(4) 国・県補助市有林管理事業

森林環境保全直接支援業務

名称	概要	金額（円）	委託先	契約方法
市有林大根野間伐業務	間伐 A = 15.02ha	24,069,100	富士森林組合	指名競争入札
市有林東学林間伐・森林作業道開設業務	間伐 A = 3.78ha 森林作業道開設 L = 748m	5,160,100	富士森林組合	指名競争入札

(5) 普通財産管理事業

委託

名称	概要	金額（円）	委託先	契約方法
市有地立木伐採等業務	市有地内に自生している立木の伐採及び剪定等	2,112,000	(株)双葉グリーン	指名競争入札
市有地雑草刈払い等業務	市有地内の雑草刈払い等	2,145,000	富士宮緑化事業協同組合	指名競争入札

## 6 企画費

(1) 市制施行80周年記念事業

市制施行80周年を市民の皆様とお祝いするとともに記念事業を通じて本市の歴史や文化、自然環境を次の世代に引き継いでいくための大切な機会とするため、「わがまち富士宮を活力ある元気なまちにそして未来につなぐ」をコンセプトに80以上のイベントを実施しました。

6月の市制施行80周年記念式典には、市内関係団体や市政功労者、区長など合計600人程度が出席し、市制施行80周年を祝うとともに、市の発展に貢献された市政功労者の表彰を行うなど、次の90周年、100周年を見据え、夢と理想をもったまちづくりを進めることを誓う式典となりました。また、式典の際には、市紹介動画の放映や市勢要覧を配布しました。このほか、社会福祉大会や産業フェア、将棋タイトル戦の第35期竜王戦第3局及びおやつ選びコンテスト、東京オリンピック空手競技オリンピックを招待しての市民交流、観光絵本の制作、キッズゲルニカ富士宮プロジェクトなど様々なイベントや催しを開催しました。

## 委 託

名 称	概 要	金額 (円)	委 託 先	契約方法
将棋タイトル戦開催業務	第 35 期竜王戦第 3 局の開催	8,187,170	第 35 期竜王戦第 3 局富士宮対局実行委員会	随意契約
市勢要覧作成業務	市勢要覧の制作・印刷製本	1,644,500	(株)アドライン	随意契約
富士宮市紹介動画制作業務	市紹介動画の制作	1,000,000	(株)move-ment	随意契約

### 成果等

1年間を通して多くの人にイベントに参加していただき、市制施行 80 周年を市民の皆様と一緒に盛り上げました。また、記念事業を通じて、若い世代を含む多くの市民に本市の魅力を改めて知っていただくきっかけになったほか、市外の人たちにも富士宮市を PR することができました。

### (2) 地域間交流事業

北部・芝川地域と街中の商店街が、出張販売などの買い物を通じて交流し、双方の活性化を図りました。

#### 委 託

名 称	概 要	金額 (円)	委 託 先	契約方法
地域支援サービス出張商店街プロジェクト業務	商店街の商品の出張販売、市内商業施設野外スペースを活用した特別開催等	3,970,000	企業組合富士宮・食のひらめき会	随意契約

### 成果等

新型コロナウイルスの感染防止策を徹底し、屋外での開催を中心に、通常開催を 20 会場で 29 回実施しました。前年に続き市内北部の商業施設においても特別開催を実施しました。それぞれの地域で地域資源を生かした出展や、子育て世代や高齢者の方を想定したワークショップ、地元小学校との連携によるイベントを取り入れ、多世代交流や地域間の交流、活性化につなげました。

### (3) 地方創生に向けた SDGs 推進事業

人々が安心して暮らせる持続可能なまちづくりと地域活性化を実現させるため、本市の SDGs の取組を「富士山 SDGs」と位置付け、小・中学校や市民向けに普及啓発のための出前講座を開催しました。また、富士宮信用金庫、富士宮商工会議所、芝川商工会、東京海上日動火災保険株式会社と富士宮市の 5 者による包括連携協定を締結しました。さらに、事業者、法人、教育機関など、SDGs に取り組む団体を増やすため、富士山 SDGs 推進パートナー制度を立ち上げ、パートナーの募集を開始しました。

### 成果等

令和 4 年に立ち上げた、「富士山 SDGs 推進パートナー制度」には、令和 5 年 3 月末で 25 者が SDGs 宣言を行い、パートナーとなりました。また、パートナー事業者が市内小学校で出前講座を行うなどのマッチングも生まれました。

### (4) ふじのみや寄附金事業

ふじのみや寄附金を受納し、寄附していただいた市外在住の方を対象に返礼品を贈呈しました。

ふじのみや寄附金受納額 25 万 206 件 42 億 4,314 万円  
(他費目含む合計 25 万 211 件 42 億 6,444 万円)

返礼品贈呈等経費合計 15 億 5,102 万 8,281 円

返礼品数 約 450 品

## 委 託

名 称	概 要	金額 (円)	委 託 先	契約方法
さとふるによる寄附受付に関する業務	さとふると納税ポータルサイト「さとふる」による寄附の受付	132,531,432	(株)さとふる	随意契約
auPAYによる寄附受付に関する業務	さとふると納税ポータルサイト「auPAY さとふると納税」による寄附の受付	2,147,412	(株) K D D I	随意契約
富士宮市専用さとふると納税サイト企画・運營業務	富士宮市専用さとふると納税サイトの構築及び運営	2,398,000	(株)ふるらぶ	随意契約
さとふると納税受領書等発送業務	寄附金受領書やワンストップ特例申請書の作成、印刷、封入、封緘、発送	25,433,142	(株)エ ッ グ	指名競争入札

### 成果等

市外在住の方から、多くのふじのみや寄附金を受納するとともに、返礼品の贈呈を通じて本市の産業や特産品、体験プログラムを全国に発信しました。

また、さとふると納税寄附者に対し、首都圏シティセールス推進事業と連携し、本市の課題である若年層の女性の流出について、アンケート調査を行い、回答者に抽選で特産品をプレゼントするキャンペーンの実施と、実際に地域に訪れて住民との交流を行うまちめぐりツアーを開催し、さとふると納税を活用した関係人口創出につなげました。

#### (5) 首都圏シティセールス推進事業

平成 28 年度に策定した首都圏シティセールス戦略指針に沿って、事業の展開を図りました。

## 委 託

名 称	概 要	金額 (円)	委 託 先	契約方法
さとふると納税を活用した課題解決型“顔の見える”関係人口創出業務	アンケート及びキャンペーン、地域住民との交流ツアーの実施、特設ウェブサイトの制作	2,870,000	チームラボセールス(株)	随意契約
地域資源を活用した関係人口創出業務	首都圏の女性をターゲットとしたゴルフと食イベントの開催、モニターツアーの実施	2,450,000	(株)観光経済新聞社	随意契約

### 成果等

富士宮市の観光資源の 1 つであるゴルフをテーマに、首都圏のゴルフが好きな女性に対し、本市の食の魅力と朝霧高原地域や中心市街地の観光施設・アクティビティなどのゴルフ以外の魅力について発信する交流イベントを首都圏の飲食店で開催しました。また、飲食店では富士宮市の食材を使った期間限定メニューの販売や本市のさとふると納税返礼品としてゴルフ場利用券を紹介するなど、本市の食の魅力を継続的に発信しました。

また、実際にゴルフ場とまちなかの観光施設をつなげるモニターツアーを実施し、アンケートを行うことで本市の滞在型観光のニーズ調査を行いました。

#### (6) 移住・定住促進事業

新型コロナウイルス感染症の影響による遠隔地からの移住相談に対するオンライン窓口の開設、対面及びオンライン移住相談会への出展による移住情報の提供、移住定住ポータルサイトの充実、定住推進団体との連携により、移住者の受け入れを図りました。

県外からの移住者の受入れ	50 世帯	89 人
うち定住推進団体への移住	5 世帯	8 人
移住定住奨励金の交付	7 世帯	570 万円

移住・就業支援金	8世帯	710万円
移住者首都圏通勤支援助成金	5世帯	44万7,610円
お試しテレワーク補助金	8世帯	13万2,600円

#### 成果等

移住定住ポータルサイトの情報更新に加え、オンラインによる移住相談窓口を開設し、コロナ禍における移住・定住の促進を図りました。

#### (7) 世界遺産のまちづくり推進事業

富士山世界文化遺産富士宮市行動計画及び世界遺産のまちづくり整備基本構想の推進に係る各種事業を実施しました。

富士山本宮浅間大社周辺整備計画（一般市道宮町5号線拡幅）事業用地について、一部土地を取得しました。また、富士山本宮浅間大社西側市有地整備事業については、整備事業者である(株)江戸屋本店が令和5年3月から仮店舗での営業を開始し、ベーカリーレストランの建設に向けて現店舗の解体工事に着手しました。

令和4年度は富士宮市制施行80周年であったことからこれを記念し、令和5年2月23日（富士山の日）に市民文化会館大ホールを会場に県内唯一の常設オーケストラ富士山静岡交響楽団によるコンサートを開催しました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により落ち込んだ観光客等の来訪促進の観点から、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、市内構成資産（富士山本宮浅間大社、山宮浅間神社、村山浅間神社、人穴富士講遺跡、白糸ノ滝）のVR動画を制作しWEBメディア等で発信するとともに、首都圏・富士山静岡空港で体験イベントを実施し、コロナ後の誘客につなげるプロモーション活動を展開しました。

SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を活用した情報発信を継続するとともに、世界遺産富士山シールラリーの景品応募方法を従来の紙媒体から電子申請方式に移行するなど、事業の充実を図りました。

#### 委 託

名 称	概 要	金額（円）	委 託 先	契約方法
市制施行80周年記念 富士山の日記念コンサート実施業務	コンサートの開催	3,000,000	公益財団法人富士山静岡交響楽団	随意契約
VRを活用した富士宮市の魅力発信業務	VRコンテンツの制作、発信、活用	16,368,000	(株)ジェイアール 東日本企画	随意契約 (公募型プロポーザル)

#### 成果等

富士山の日記念コンサートには市内外から900人が集まり、皆で市制80周年を祝うとともに芸術の源泉としての富士山の価値に理解を深めていただきました。VRを活用した富士宮市の魅力発信では、VR動画を活用したプロモーション活動の成果として国内外の500万人に市内構成資産をはじめとした富士宮市の情報にアプローチいただくことができました。

#### 公有財産購入

内 容	件 数	面 積 ( m <sup>2</sup> )	金額 (円)
道路用地	1件	24.84	1,892,808

#### 補 償

内 容	件 数	金額 (円)
建物等の移転補償	1件	5,158,146

(8) 世界遺産のまちづくり推進事業（繰越明許分）

富士山本宮浅間大社周辺整備（一般市道宮町5号線拡幅）事業用地について、令和3年度分を次のとおり繰り越して取得しました。

公有財産購入

内 容	件 数	面 積（㎡）	金額（円）
道路用地	4件	72.73	5,542,026

補償（繰越明許分）

内 容	件 数	金額（円）
建物、動産等の移転補償	3件	11,946,118

(9) 光ファイバ網整備事業

市内の光ファイバ網未整備地域における光ファイバ網を整備する事業者に対して、補助金を交付しました。

補助金

整 備 地 域	交 付 先	補 助 金 の 種 類	金額（円）
上井出・白糸・猪之頭地域	西日本電信電話(株)静岡支店	利用促進支援事業	57,450,000

(10) 女性の活躍推進事業

子育て世代などに向けた講座の開催や、身近なコンビニエンスストアを活用した子育て支援施策を実施するとともに、母親が社会とのつながりを持てる環境設備に取り組みました。

委 託

名 称	概 要	金額（円）	委 託 先	契 約 方 法
妊娠出産子育てシェアサポート事業	妊娠期や子育て世代向けの各種講座の開催等	3,000,000	NPO法人母力向上委員会	公募型プロポーザル方式
ふじのみやベビーステーション事業	コンビニエンスストア等を活用した子育て支援	4,000,000	NPO法人母力向上委員会	随意契約
ハハラッチ事業	講座を受けた母親記者が市の魅力を情報発信	2,000,000	NPO法人母力向上委員会	随意契約

成果等

講座やイベントの開催を通して、妊娠・出産・子育てをプラスにするきっかけの場を提供することができました。また、現在市がベビーステーションとして認定している店舗及び施設は81件です（コンビニエンスストア58件、公共施設21件、その他民間施設2件）。

ハハラッチ事業は、市公認の48人の記者が母親目線で市の魅力を専用ホームページで発信し、シティセールの役割を担うとともに、子育て中の女性の活躍にも寄与することができました。

(11) 結婚新生活支援事業

婚姻に伴う経済的負担を軽減し、若い世代が結婚や出産の希望を実現できる社会をつくるため、結婚に伴う新生活のスタートに掛かる費用に対して補助金を交付しました。

補助金の交付 32件 1,134万5,000円

成果等

Web広告及び市民課の窓口、不動産業者での本事業のポスターの掲示やチラシの配布により、制度の周知を図りました。

## 7 出張所費

施設維持管理費

ア 委託

名 称	概 要	金額 (円)	委託先	契約方法
芝川会館清掃業務	会館の日常・定期清掃	2,519,000	(株)カンザイ	指名競争入札

イ 工事

名 称	概 要	金額 (円)	受注者	契約方法
北山会館トイレ改修工事	トイレ改修 1階 14.17㎡・2階 14.17㎡	20,218,000	佐野藤建設(株)	公募型 指名競争入札

## 8 交通安全対策費

自転車駐車場管理事業

市内 5 か所の自転車等駐車場施設内の清掃・設置物の維持管理及び自転車や原動機付自転車等を整理・整頓することにより、利用者が安全・安心に使用できるようにしました。

委託

名 称	概 要	金額 (円)	委託先	契約方法
自転車駐車場管理事業	施設内の清掃、樹木の剪定、自転車等の整頓、設置物の維持点検等	2,821,726	公益社団法人富士宮市 シルバー人材センター	随意契約 (見積り合わせ)

## 9 生活交通対策費

生活交通確保対策事業

(1) 地方バス路線維持費補助金

交通弱者（高齢者等）にとって重要な交通手段であるバス路線を維持し、市民の公共交通を確保するため、不採算バス路線を抱えるバス事業者に、補助金を交付しました。

富士急静岡バス株式会社への補助金額 4,969 万 4,000 円（対象路線 11 系統）

山梨交通株式会社への補助金額 646 万 3,000 円（対象路線 2 系統）

成果等

民間バス路線を維持し、富士急静岡バス株式会社の路線で約 23 万 8,100 人、山梨交通株式会社の路線で約 1 万 8,200 人の利用があり、地域の生活交通を確保しました。

(2) 市営バス（宮バス）運行業務

市街地周辺の公共施設、医療施設、ショッピングセンター等と周辺住宅地を循環バスで結び、地域の生活交通を確保することを目的に、市営バス（宮バス）を運行しました。

委託

名 称	概 要	金額 (円)	委託先	契約方法
富士宮市市営バス運行業務	市営バスの運行及び 市営バス車輛の整備	38,923,869	富士急静岡バス(株)	随意契約
		27,109,279	信興バス(株)	随意契約

成果等

中央循環は年間 359 日、5,280 便を運行し、利用者は 2 万 8,859 人、東南循環は年間 252 日、1,512 便を運行し、利用者は 6,222 人、北循環は年間 252 日、1,512 便を運行し、利用者は 1 万 1,270 人でした。また、芝川地域を運行するバスは年間 310 日、5,574 便を運行し、利用者は、芝富線 2,889 人、稲子線 2,838 人、香葉台線 6,062 人、稗久保線 6,503 人であり、学生・高齢者をはじめ多くの市民の生活交通を確保しました。

(3) デマンド型乗合タクシー（宮タク）運行業務

市内の広い地域を11つのエリアに分け、生活交通を確保するため、デマンド型乗合タクシー（宮タク）を運行しました。

委 託

名 称	概 要	金額 (円)	委 託 先	契約方法
富士宮市デマンド型乗合タクシー運行業務	山 宮 エ リ ア	4,211,434	第 一 交 通 (有)	随意契約
	山 本 エ リ ア	1,131,882	岳 南 自 動 車 (株)	
	安 居 山 エ リ ア	405,275	ホ ン ダ タ ク シ ー (株)	
	上 野 エ リ ア	2,633,660	ホ ン ダ タ ク シ ー (株)	
	南 部 エ リ ア	93,840	ホ ン ダ タ ク シ ー (株)	
	富 士 根 エ リ ア	1,226,812	富 士 宮 交 通 (株)	
	北 山 エ リ ア	2,776,490	(株)須 走 タ ク シ ー	
	北 部 エ リ ア	1,277,115	(株)須 走 タ ク シ ー	
	内 房 エ リ ア	1,017,562	ミ ヤ マ タ ク シ ー (株)	
	芝 富 エ リ ア	191,066	ミ ヤ マ タ ク シ ー (株)	
	稲 子 エ リ ア	11,606	ミ ヤ マ タ ク シ ー (株)	
	合 計	14,976,742		

成果等

山宮エリアは1,613台運行し2,745人、山本エリアは1,433台運行し2,562人、安居山エリアは383台運行し504人、上野エリアは1,113台運行し1,831人、南部エリアは183台運行し198人、富士根エリアは847台運行し1,486人、北山エリアは1,162台運行し1,350人、北部エリアは633台運行し1,094人、内房エリアは611台運行し718人、芝富エリアは98台運行し108人、稲子エリアは8台運行し8人（芝富エリアと稲子エリアは、令和4年10月から実施中の実証実験半年分の成果）の利用があり、地域の生活交通を確保しました。

## 10 市民活動支援費

(1) 富士宮駅前交流センター運営事業

ア 指定管理者による管理

名 称	概 要	金額 (円)	指 定 管 理 者
富士宮駅前交流センター運営業務	管 理 運 営	50,835,981	公益財団法人富士宮市振興公社

指定管理者光熱費・燃料費負担軽減対策事業 補助金 4～1月分：77万9,000円  
2、3月分：13万9,000円

成果等

指定管理者による事業運営及び管理の下、第二中学校区の地区公民館としての機能充実を図りながら、国際交流活動やNPO等の市民活動の支援を行いました。新型コロナウイルス感染症の影響による利用制限が徐々に緩和され、会議室などの施設の稼働率は36.4%と前年度に比べ増加、それに伴い駐車場の利用状況も、1日平均94台と昨年度に比べ増加しました。

図書の貸出しは、1日当たり16冊の利用があり、前年度と同程度の利用がありました。

イ 工 事

名 称	工 種 ・ 概 要	金額 (円)	受 注 者	契約方法
駅前交流センターLED化工事	LED一体型照明器具 139台	8,833,000	(有)堀水電気	公 募 型 指 名 競 争 入 札
駅前交流センター通路整備工事	階段工・スロープ設置工 3段・L=2.9m フェンス設置工 L=45.6m	11,187,000	(株)大栄建設	公 募 型 指 名 競 争 入 札

## 成果等

照明をLED化したことにより、消費電力を削減し、温室効果ガスの抑制及び地球温暖化対策の推進に寄与することができました。

富士宮駅前交流センター駐車場に階段及びスロープを設置したことにより、来訪者の利便性の向上を図ることができました。また、目隠しフェンスを設置し、周辺の住環境に配慮しました。

### (2) 大富士交流センター運営事業

指定管理者による管理

名 称	概 要	金額 (円)	指 定 管 理 者
大富士交流センター運営業務	管 理 運 営	37,164,000	公益財団法人富士宮市振興公社

指定管理者光熱費・燃料費負担軽減対策事業 補助金 4～1月分：71万円  
2、3月分：10万円

## 成果等

指定管理者による事業運営及び管理の下、大富士中学校区の地区公民館としての機能充実を図りながら、地域の市民活動の場を提供しました。新型コロナウイルス感染症の影響による利用制限が徐々に緩和され、会議室などの施設の稼働率は37.2%、図書室の利用者数は、1日当たり25人、図書の貸出しは、1日当たり102冊といずれも昨年度と同程度かそれ以上の利用がありました。

### (3) 富丘交流センター運営事業

指定管理者による管理

名 称	概 要	金額 (円)	指 定 管 理 者
富丘交流センター運営業務	管 理 運 営	35,857,000	公益財団法人富士宮市振興公社

指定管理者光熱費・燃料費負担軽減対策事業 補助金 4～1月分：41万2,000円  
2、3月分：12万4,000円

## 成果等

指定管理者による事業運営及び管理の下、第四中学校区の地区公民館としての機能充実を図りながら、地域の市民活動の場を提供しました。新型コロナウイルス感染症の影響による利用制限が徐々に緩和され、会議室などの施設の稼働率は38.0%、図書室の利用者数は、1日当たり6人、図書の貸出しは、1日当たり44冊といずれも昨年度と同程度かそれ以上の利用がありました。

## 11 国際交流費

### (1) 都市交流事業

#### ア サンタモニカ市訪問団派遣事業

令和7年度に迎える姉妹都市提携50周年の記念事業について、また新型コロナウイルス感染症の影響により中止となっていた高校生交換学生事業の再開について協議を行うため、富士宮国際姉妹都市協会役員及び協会事務局員（市民交流課）がサンタモニカ市を訪問しました。現地では、サンタモニカ市役所のほかサンタモニカ高校などを訪問しました。

実施期間 令和5年1月12日～16日

訪 問 者 7名（富士宮国際姉妹都市協会役員4名、市民交流課3名）

旅 費 212万1,550円（富士宮国際姉妹都市協会役員分を除く）

使 用 料 99万2,000円（バス借上料）

依 頼 先 名鉄観光サービス株式会社静岡支店

## 成果等

姉妹都市提携50周年に向けて、記念事業をお互いの市において実施するという方針を決定しました。また、高校生交換学生事業を令和5年度から再開することで双方の意見を共有することができました。

サンタモニカ市への訪問は平成30年度以来となりましたが、関係各所に訪問することで友好親善を深めることができ、今後の交流に向けて機運を高めることができました。

### イ 栄州市産業フェア訪問団受入

栄州市の特産品である高麗人参の周知及び文化交流を行うため、外神スポーツ広場で行われた産業フェアに栄州市の訪問団が参加しました。

令和4年度に友好交流関係都市提携10周年を迎えたため、産業フェアのオープニングセレモニーにおいて提携10周年披露式を、また、記念植樹及び歓迎夕食会を開催しました。

実施期間 11月18日～21日

訪問者 35名

報償費 5万円（記念品代）

26万9,500円（通訳謝礼3名）

食糧費 101万2,086円

使用料 124万8,070円（バス借上料、宿泊施設借上料）

## 成果等

産業フェアにおいて高麗人参のブースの出店及びステージ発表における栄州市の伝統芸能であるデンドソノミの披露により、来場者に栄州市の認知向上と高麗人参の周知を図ることができました。

また、友好都市提携10周年を記念して実施した各イベント（10周年披露式、記念植樹及び記念式典）において、両市のこれまでの交流を振り返るとともに、10周年を盛大に祝うことで、今後の交流をさらに活発にしていく機運を高めることができました。

### ウ 友好交流関係都市との周年記念事業

令和4年度に、中国の紹興市と25周年、韓国の栄州市と10周年、台湾の台南市と5周年を迎えたため、記念植樹を実施しました。

	実 施 日	植 樹 場 所	樹 種
紹 興 市	令 和 4 年 11 月 7 日	田貫湖北サイト	ウメ
栄 州 市	令 和 4 年 11 月 18 日	白尾山公園	ムクゲ
台 南 市	令 和 5 年 3 月 27 日	白糸自然公園	常緑ヤマボウシ

消耗品費 8万8,000円（樹木）

委託料 29万7,000円（標柱設置）

## (2) 中学生国際交流事業

### 世界にはばたく子どもたち育成事業

市内在住中学生を対象に、異文化理解の精神や国際社会に対応できる積極性を養うとともに、英語のコミュニケーション能力の向上を図るため、海外英語圏の国でのホームステイ体験や現地学校等での語学研修を行う。令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により海外での研修ではなく、愛知県の施設において、海外出身の外国人講師による英語レッスン及び中部国際空港の見学という内容で、3泊4日の宿泊研修を行いました。

実施期間 令和5年3月19日～3月22日

参加人数 19人

補助金 106万9,500円

内訳 参加経費(9万3,000円)の1/2補助(4万6,500円)15人、金額補助(9万3,000円)4人

業務依頼 株式会社アイエスエイ 東海支社

#### 成果等

海外出身の外国人講師による実践的な英語レッスン(ホームステイの際によく使われる英会話など)を行うことで、実際に現地に行ったかのようなカリキュラムを受け、異文化理解の促進、また、英語による積極的なコミュニケーションをとることができました。また、海外の様子を再現し、実際の航空機を展示した中部国際空港「Flight of Dreams」を見学することで次年度以降の海外渡航意欲の高揚が図られました。

#### (3) 市単独運営費補助金

富士宮市国際交流協会に対する補助

国際的な講座やイベントを通しての市民交流事業や外国籍市民への支援事業等の自主事業費、富士宮国際姉妹都市協会等民間の国際交流団体への支援事業費等や運営費の一部を補助しました。

交付先 富士宮市国際交流協会

補助金 260万円

## 12 都市提携費

第52回交歓会は、富士宮市代表児童が近江八幡市を訪問し、「休暇村 近江八幡」を拠点に、豊かな自然の中で両市児童の親睦を深めました。

期 間 令和4年7月25日(月)から7月27日(水)

参加児童数 富士宮市22人 近江八幡市23人 計45人

## 13 男女共同参画推進費

#### (1) 男女共同参画推進事業

男女が共に個性と能力を十分に発揮できる活力ある社会の構築を目指し、男女共同参画に対する理解を深めるための事業を実施しました。

#### ア 第3次富士宮市男女共同参画プランの推進

男女共同参画社会の形成について、総合的かつ長期的な視点に立ち、効果的に推進するため、庁内組織である富士宮市男女共同参画推進会議を開催し、プランに掲げた主要施策の進行管理及び推進を図りました。

#### イ 富士宮男女共同参画フォーラム

男女共同参画について幅広い市民への理解と啓発を目的に、男女共同参画センター利用団体で組織した実行委員会への委託事業として実施しました。

開催期間 令和4年6月5日から6月19日

内 容 1) パネル展(男女共同参画啓発、センター利用団体の活動紹介など)  
会 場 総合福祉会館1階ふれあいロビー

2) 事例発表及び講演会「Well-being(幸福・健康)があふれるまち」

開 催 日 令和4年6月19日(日)

会 場 総合福祉会館 安藤記念ホール

事例発表 NPO法人 母力向上委員会

講演会講師 萩原なつ子氏(独立行政法人国立女性教育会館理事長)

参 加 者 105人

ウ 男女共同参画セミナー

広く市民を対象としたものと放課後児童クラブの児童を対象とした男女共同参画セミナーを各2回開催しました。参加者は150人でした。

エ 審議会等における女性登用促進

令和4年度の女性の審議会及び委員会への登用率については、目標値30パーセントに対し、実績は29.9パーセントでした。

(2) 女性のための相談事業

女性が抱える様々な悩みについて男女共同参画の視点で対応し、傾聴、助言などを行うとともに、必要に応じて他の専門相談窓口などを紹介しました。

電話相談 275件      面接相談 78件

(3) 社会参画支援事業

市内在住又は在勤の女性を対象に、仕事や地域活動に活かすパソコン講座（託児付き）を3講座、延べ24回開催しました。受講者は20人でした。

## 14 工事検査費

(1) 工事検査

富士宮市建設工事検査規程に基づき、完成検査、中間検査、部分払検査及び材料検査を次のとおり実施しました。

1件130万円以下の検査は、富士宮市建設工事少額工事事務取扱要領により、成績評定点を付けずに優・良・可の総合評価のみとしています。

ア 1件130万円を超える検査

工事担当課	完 成 検 査			既済部分	中 間	部 分 払	材 料 製 造	材 料	修 補	件 総 数 査
	件数 (件)	完成金額 (円)	平均評定点							
道 路 課	72	690,640,500	77.23	0	4	0	0	1	0	77
河 川 課	18	76,395,000	75.97	0	0	0	0	0	0	18
資 産 活 用 課	37	2,189,418,000	76.63	0	14	1	0	8	0	60
花と緑と水の課	5	61,094,000	75.56	0	0	0	0	1	0	6
水 道 工 務 課	46	889,119,000	76.68	0	3	0	0	3	0	52
下 水 道 課	10	185,471,000	76.28	0	0	0	0	0	0	10
農 業 政 策 課	9	68,233,000	77.13	0	0	0	0	0	0	9
都 市 計 画 課	2	280,445,000	79.45	0	1	0	0	0	0	3
都 市 整 備 課	2	19,734,000	75.75	0	0	0	0	0	0	2
富士山世界遺産課	3	58,454,000	79.30	0	0	0	0	0	0	3
管 理 課	1	7,854,000	76.10	0	0	0	0	0	0	1
病 院 管 理 課	3	82,643,000	76.17	0	1	0	0	0	0	4
合 計	208	4,609,500,500	76.82	0	23	1	0	13	0	245

イ 1件130万円以下の検査

工事担当課	完 成 検 査				完成金額(円)
	件数(件)	成 績		可	
		優	良		
道路課	29	0	29	0	24,527,800
河川課	23	0	23	0	23,738,000
資産活用課	1	0	1	0	605,000
花と緑と水の課	4	0	4	0	1,683,000
水道工務課	4	0	4	0	3,738,900
下水道課	31	0	31	0	26,023,800
建築住宅課	1	0	1	0	1,188,000
農業政策課	14	0	14	0	12,206,370
富士山世界遺産課	6	0	6	0	5,291,000
合計	113	0	113	0	99,001,870

(2) 設計審査

工事設計審査及び外部委託に係る設計審査を次のとおり実施しました。

工事担当課	建設工事		委 託	
	件数(件)	審査設計額(円)	件数(件)	審査設計額(円)
道路課	10	416,515,000	12	143,088,000
河川課	2	28,094,000	1	6,468,000
資産活用課	31	1,539,461,000	16	238,339,000
花と緑と水の課	3	58,498,000	2	14,102,000
水道工務課	22	663,146,000	3	30,657,000
下水道課	8	501,875,000	2	19,712,000
農業政策課	1	17,017,000	1	7,326,000
都市計画課	1	343,178,000	0	0
都市整備課	0	0	5	57,519,000
富士山世界遺産課	1	32,494,000	0	0
病院管理課	3	99,088,000	0	0
清掃センター	1	561,913,000	2	23,331,000
合計	83	4,261,279,000	44	540,542,000

成果等

低入札工事においても監督体制の強化の指導、査察等を実施した結果、全体的に通常入札と変わらない工事の品質確保が図られました。

## 15 電子計算組織運営費

### (1) 電子計算組織運用事業

#### ア 委託

名 称	概 要	金額 (円)	委 託 先	契約方法
令和4年度ネットワーク等運用支援業務	ネットワーク機器等の保守及び運用支援	5,253,600	富士通 Japan (株) 静岡支社	随意契約
令和4年度EUC業務及び情報機器等の維持管理業務	共同電算システム等のEUC対応の支援等	8,976,000	(株)データサービスセンター	随意契約
平成28年度導入財務会計システム管理運用業務	財務会計システムの管理支援	2,869,240	富士通 Japan (株) 静岡支社	随意契約
令和4年度庁内ネットワーク機器及び会議室無線化整備業務	ネットワーク機器の更新及び無線LAN機器の導入による庁内ネットワーク環境の整備	53,195,340	富士通 Japan (株) 静岡支社	随意契約
令和4年度マイナポイント設定支援業務	総務省マイナポイント事業に係る設定支援	12,454,591	(株)東海道シグマ	随意契約
令和4年度休日におけるマイナポイント設定支援業務	休日における総務省マイナポイント事業に係る設定支援	3,290,100	(株)SBSプロモーション	随意契約
合 計		86,038,871		

#### イ 電算機器等の借上げ状況

名 称 等	金額 (円)	契 約 の 相 手 方	契 約 方 法
平成29年度導入複合機一式	2,785,697	(株)スワベ商会富士支店	指名競争入札
令和元年度導入複合機一式	2,464,009	(株)スワベ商会富士支店	随意契約
令和4年度導入複合機一式	2,450,766	(株)スワベ商会富士支店	指名競争入札
平成29年度導入情報系シンクライアント環境機器一式	7,586,568	NTT・TC リース(株)静岡支店	指名競争入札
令和2年度導入各課共用パソコン及び職員一人1台パソコン一式	4,791,600	NEC キャピタルソリューション(株)静岡支店	指名競争入札
令和3年度導入出先機関VPN接続用機器一式	3,284,160	NTT・TC リース(株)静岡支店	指名競争入札
令和3年度導入インターネット接続仮想環境機器一式	15,071,760	NTT・TC リース(株)静岡支店	指名競争入札
令和3年度導入ネットワーク認証装置一式	2,772,000	FLCS (株)静岡支店	指名競争入札
平成30年度導入住基系用パソコン一式	3,302,208	NEC キャピタルソリューション(株)静岡支店	指名競争入札
令和元年度導入住基系パソコン一式	7,708,800	NEC キャピタルソリューション(株)静岡支店	指名競争入札
令和3年度導入2要素認証装置一式賃借	2,038,080	NTT・TC リース(株)静岡支店	指名競争入札
令和3年度導入職員一人一台パソコン一式	12,990,120	NEC キャピタルソリューション(株)静岡支店	指名競争入札
令和元年度導入情報系クライアント統制システム一式	2,051,280	NEC キャピタルソリューション(株)静岡支店	指名競争入札
令和元年度導入職員一人1台パソコン一式	29,740,608	NTT・TC リース(株)静岡支店	指名競争入札
平成30年度導入情報系ADサーバー一式	3,885,408	JA 三井リース(株)静岡支店	指名競争入札
令和3年度導入ファイル管理サーバー一式	2,756,160	(株)JECC	指名競争入札
令和4年度導入住基系AD及びファイルサーバー一式	2,776,400	FLCS (株)静岡支店	指名競争入札
合 計	100,755,152		

ウ 負担金

名 称	概 要	金額 (円)
令和4年度自治体情報セキュリティクラウドの共同利用に係る負担金	県及び県下35市町で共同利用する自治体情報セキュリティクラウドの負担金	7,755,168
合 計		7,755,168

(2) 富士市及び富士宮市共同電算化事業

委 託

名 称	概 要	金額 (円)	委 託 先	契約方法
令和4年度第2期富士市及び富士宮市共同電算化事業業務	第2期富士市及び富士宮市共同電算化事業の対象となる業務システムの構築、運用維持管理等	492,779,774	西日本電信電話(株)静岡支店	随意契約
令和4年度Microsoft IE11サポート終了に伴うブラウザ対応システム改修(富士通系)業務	IE11(Microsoft社のInternet Explorer)のサポート終了に伴う業務システムのEdge化対応	7,682,400	西日本電信電話(株)静岡支店	随意契約
令和4年度軽自動車税JNKS連携対応業務	軽自動車税納付確認システム導入に係る収納システムの改修	6,692,400	西日本電信電話(株)静岡支店	随意契約
令和4年度地方税共通納税システム税目追加に係る収納システムの改修業務	地方税共通納税システム税目追加に係る収納システムの改修	45,113,200	西日本電信電話(株)静岡支店	随意契約
令和4年度障害福祉サービスDB整備に伴うシステム改修対応業務	令和5年4月に本格運用が開始される「障害DB」に対応するためのNEC製GPRIME福祉総合システム改修	12,648,900	西日本電信電話(株)静岡支店	随意契約
令和4年度地方公務員等共済組合法改正対応業務	令和4年10月地方公務員等共済組合法の改正に伴い、会計年度任用職員を共済組合員として運用するための人事給与システムのバージョンアップ適用作業	12,100,000	西日本電信電話(株)静岡支店	随意契約
令和4年度デジタル手続法対応MISALIO改修業務	国外転出者のマイナンバー利用を可能とするために必要となる機能の構築、検証、動作確認等	4,106,300	西日本電信電話(株)静岡支店	随意契約
第3期富士市及び富士宮市共同電算事業基本計画策定業務	第3期富士市及び富士宮市共同電算事業へのシステム移行に向けた業務計画の策定、進行管理等	17,006,343	西日本電信電話(株)静岡支店	随意契約
行政手続きオンライン化対応に伴う番号連携サーバ等対応業務	マイナポータルの「びったりサービス」からの電子申請データを取り込み格納するための申請管理システム等の構築	20,958,300	西日本電信電話(株)静岡支店	随意契約
令和3年度転出・転入手続きのワンストップ化に係るMISALIO・番号連携システム改修業務	マイナンバーカード所有者の転出・転入手続きのワンストップ化を図るために必要となる機能の構築、検証、動作確認等	11,941,600	西日本電信電話(株)静岡支店	随意契約
合 計		631,029,217		

成果等

富士市及び富士宮市共同電算化事業で運用中の各システムに対して、自治体間で情報連携を行う情報提供ネットワークシステムでの連携項目増設等に対応するシステム改修及び法改正に伴う制度変更に対応するシステム改修を実施し、確実な業務執行のための迅速な対応を行いました。

## 16 諸 費

### (1) 国・県支出金を伴う事業費補助金

自治会活動の拠点となる区民館等の地区集会所の整備に対して補助金を交付しました。

地域コミュニティ施設整備事業費補助金

種 別	件 数 (件)	補 助 金 額 (円)
地 区 集 会 所 修 繕	10	3,451,000

### (2) 各種補助金

コミュニティ活動に必要な備品整備に対する補助金を交付しました。

自治総合センターコミュニティ助成金

種 別	件数 (件)	補助金額 (円)	備 考
一 般 コ ミ ュ ニ テ ィ 助 成	2	5,000,000	備品整備

## 第2節 徴 税 費

### 賦課徴収費

委 託

名 称	概 要	金額 (円)	委 託 先	契 約 方 法
令 和 4 年 度 GIS 一 体 型 土 地 評 価 シ ス テ ム 保 守 業 務	土地評価の一元化及び家屋評価との連携を確立するために導入したGIS一体型土地評価システムの保守経費	8,369,240	西日本電信電話(株)静岡支店	随 意 契 約
令 和 4 年 度 富 士 宮 市 航 空 写 真 撮 影 等 業 務	令和6年度固定資産税(土地)の評価替えに伴い、航空機による市内写真撮影を行う。	24,200,000	国 際 航 業 (株) 静 岡 支 店	指 名 競 争 入 札
令 和 4 年 度 標 準 宅 地 時 点 修 正 業 務	固定資産評価基準第1章第12節二の規定に基づき、評価額に土地価格の下落に伴う修正を加えるため、標準宅地372地点について令和3年7月1日から令和4年7月1日までの1年間の修正率を求める。	4,501,200	静 岡 県 不 動 産 鑑 定 協 同 組 合	随 意 契 約
令 和 6 年 度 固 定 資 産 税 (土 地) 評 価 替 え に 伴 う 標 準 宅 地 不 動 産 鑑 定 業 務	令和6年度固定資産税(土地)の評価替えに伴い、令和6年度評価替え価格調査基準日(令和5年1月1日)時点における不動産鑑定価格を求める。	24,992,000	静 岡 県 不 動 産 鑑 定 協 同 組 合	随 意 契 約
令 和 4 年 度 イ メ ー ジ 検 索 シ ス テ ム 更 新 業 務	資産税課の資料をイメージデータ化して保管するために導入したイメージ検索システムの更新を行う。	8,920,340	(株) S B S 情 報 シ ス テ ム	随 意 契 約

## 第3節 戸籍住民基本台帳費

### 戸籍住民基本台帳費

戸籍法、住民基本台帳法等に基づき、迅速で正確な事務処理に努め、市民サービスの向上を図りました。

#### 1 戸 籍

##### (1) 本籍数及び本籍人口数(令和5年3月31日現在)

本 籍 数	本 籍 人 口 数
57,887	137,926

(2) 戸籍届出事件数 (令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(単位：件)

事件の種類	総数	届出			他市町村から送付
		本籍人	非本籍人	計	
出生	940	520	168	688	252
死亡	1,913	1,456	209	1,665	248
婚姻	1,149	355	54	409	740
離婚	341	212	16	228	113
養子縁組	108	64	1	65	43
養子離縁	47	30	0	30	17
入籍	264	167	1	168	96
転籍	511	323	1	324	187
その他	382	252	22	274	108
合計	5,655	3,379	472	3,851	1,804

## 2 住民基本台帳

(1) 住民基本台帳人口及び世帯数 (令和5年3月31日現在)

男	女	計	世帯数
63,956人 うち外国人(1,369人)	64,750人 うち外国人(1,271人)	128,706人 うち外国人(2,640人)	58,410世帯 うち外国人(1,725世帯)

(2) 外国人住民基本台帳記載国籍別人数 (令和5年3月31日現在)

(単位：人)

NO.	国名	人数	NO.	国名	人数
1	ベトナム	791	9	インドネシア	112
2	ブラジル	389	10	韓国又は朝鮮	76
3	フィリピン	291	11	タイ	40
4	中国	266	12	ボリビア	37
5	ミャンマー	128	13	パキスタン	23
6	ペルー	119	14	米国	18
7	スリランカ	118		その他33か国	114
8	ネパール	118		合計	2,640

(3) 住民基本台帳事務取扱件数 (令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(単位：件)

転入	転出	転居	世帯変更	出生	死亡	職権修正	戸籍附票処理	その他	計
3,816	3,672	2,417	470	667	1,704	2,442	8,231	73	23,492

## 3 印鑑登録

(1) 印鑑登録者数 (令和5年3月31日現在)

8万8,112人

(2) 印鑑登録件数 (令和4年4月1日～令和5年3月31日)

3,464件

#### 4 証明書交付状況

(1) 交付状況（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

種 別		通数 (通)	手数料 (円)	種 別		通数 (通)	手数料 (円)
戸 籍	有 料	19,507	8,778,150	戸 籍 の 附 票	有 料	3,281	984,300
	減免等	2,916			減免等	3,517	
除籍・改製原戸籍	有 料	13,030	9,772,500	印鑑登録証明書	有 料	33,697	9,864,900
	減免等	5,521			減免等	88	
戸 籍 証 明 書	有 料	400	178,850	身 分 証 明 書	有 料	1,258	377,400
	減免等	46			減免等	0	
住 民 票 の 写 し	有 料	51,254	15,023,100	臨 時 運 行 許 可	有 料	1,083	812,250
	減免等	3,222			減免等		
住 民 票 記 載 事 項 証 明 書	有 料	945	283,500	そ の 他 の 証 明	有 料	312	93,600
	減免等	74			減免等	103	
住 民 基 本 台 帳 閲 覧	有 料	147	44,100	合 計	有 料	124,914	46,212,650
	減免等	406			減免等	15,893	

※ R5.1.4からコンビニ交付手数料を100円減額したため、住民票の写し及び印鑑登録証明書の金額は件数×単価とはならない。

(2) 証明書コンビニ交付サービス及びらくらく窓口証明書交付サービス交付実績

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

種 別	コンビニ交付			らくらく窓口		
	通数 (通)	割合 (%)	手数料 (円)	通数 (通)	割合 (%)	手数料 (円)
住 民 票 の 写 し	7,993	15.88	2,044,800	373	0.74	111,900
印 鑑 登 録 証 明 書	5,582	16.52	1,430,400	458	1.36	137,400
合 計	13,575	16.14	3,475,200	831	0.99	249,300

※ コンビニ交付、らくらく窓口とも(1)の内数

#### 5 旅券

旅券申請交付件数（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

(単位：件)

区 分	申 請	交 付
5 年 用	360	325
10 年 用	690	650
変 更	22	18
増 補	1	1
合 計	1,073	994

#### 6 マイナンバーカード

マイナンバーカード交付件数（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

区 分	平日開庁 実施分	日曜開庁 実施分	休日開庁 実施分	計	交付総数	交 付 率
日数 (日)	243	12	47	302	(令和5年3月31日現在)	
交付枚数 (枚)	27,205	1,722	7,287	36,214	88,954 枚	68.35%

## 7 ご遺族手続き支援コーナー

(1) 利用件数（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

418件

(2) 手続内容別件数（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

（単位：件）

手続内容	件数	手続案内	件数
戸籍交付申請等	409	恩給・特別弔慰金	18
国民健康保険	88	介護保険	354
後期高齢者医療保険	316	身体障害者手帳等	92
年金案内	65	子ども医療等	0
納税	217	道路占用・河川占用	2
資産税	300	市営住宅	3
市民税	157	空き家案内	39
軽自動車	87	給水装置所有者案内	74
宮タク・公共交通補助券	15	上水道	205
森林所有者案内	405	下水道	5
犬の所有者・市営墓地	28	農業者年金	6
家庭ごみ案内(一人世帯)	44	その他	39
計			2,968

## 第4節 選挙費

### 1 選挙管理委員会費

(1) 選挙人名簿登録者数

区 分	登録者数（人）		
	男	女	合計
6月定時登録（令和4年6月1日現在）	53,732	55,291	109,023
9月定時登録（令和4年9月1日現在）	53,603	55,122	108,725
12月定時登録（令和4年12月1日現在）	53,559	55,064	108,623
3月定時登録（令和5年3月1日現在）	53,358	54,953	108,311

(2) 検察審査会（沼津検察審査会）

検察審査員候補者予定者の選定（42人）

(3) 裁判員制度（静岡地方裁判所沼津支部管轄区域）

裁判員候補者予定者の選定（194人）

## 2 明るい選挙推進費

明るい選挙推進事業

### (1) 啓発事業

ア 明るい選挙啓発ポスターコンクールの開催 応募総数 109 点

イ 新有権者（18 歳）に対するバースデイカードの作成（宛名書き）及び発送

### (2) 組織活動

富士宮市明るい選挙推進協議会による啓発活動

## 3 選挙費

### (1) 各種選挙の執行状況

区 分	執行年月日	投 票			開 票	
		有権者(人)	投票者(人)	投票率(%)	有効投票(票)	無効投票(票)
上井出財産区議会議員選挙	令和4年6月12日	1,692	無 投 票			
参議院静岡県選出議員選挙	令和4年7月10日	108,833 (69)	52,305 (8)	48.06 (11.59)	51,055	1,250
参議院比例代表 選出議員選挙	令和4年7月10日	108,833 (69)	52,303 (8)	48.06 (11.59)	50,053	2,250
白糸財産区議会議員選挙	令和4年8月7日	976	無 投 票			

※（ ）内は在外選挙人名簿に登録された者の数及び投票率

### (2) 委 託

名 称	概 要	金額(円)	委 託 先	契約方法
参議院静岡県選出議員選挙ポスター掲示場設置等委託業務	公営ポスター掲示場の保守管理、撤去等312か所	2,397,743	(公社)富士宮市シルバー人材センター	随意契約
参議院静岡県選出議員選挙事務業務	期日前投票所受付事務	4,215,365	(株)ウィルエージェンシー	指名競争入札
富士宮市議会議員選挙及び富士宮市長選挙ポスター掲示場掲示板作製業務	公営ポスター掲示場掲示板作製	4,281,640	(株)伸公	指名競争入札
期日前投票所構築業務	イオンモール富士宮期日前投票所開設におけるシステム導入	4,114,000	西日本電信電話(株)静岡岡支店	随意契約

## 第5節 統計調査費

### 1 統計調査総務費

統計調査員確保対策事業

富士宮市登録統計調査員の資質向上のために研修会を実施しました。

実施日 令和4年8月2日

内 容 基礎から学ぶ、タブレット講座

参加人数 28人

## 2 各種統計調査費

基幹統計調査事業

統計法に基づき基幹統計調査を実施しました。

調 査 名	調査基準日	調査周期	調査客 体	調査員数／ 指導員数(人)
学 校 基 本 調 査	5月1日	毎年	54校	－
静 岡 県 人 口 推 計	毎月1日	毎月	－	－
静 岡 県 年 齢 別 人 口 推 計	10月1日	毎年	－	－
就 業 構 造 基 本 調 査	10月1日	5年	390世帯	26 / 4
住 宅 ・ 土 地 統 計 調 査 単 位 区 設 定	2月1日	5年	205調査区	0 / 19

## 第6節 監査委員費

### 監査委員費

#### 1 決算審査

地方自治法第233条及び地方公営企業法第30条の規定に基づき、各会計の決算審査を実施しました。

会 計 名	審 査 の 実 施 月	対 象 部 局 等	意見書の提出日
一 般 ・ 特 別 計 一 会	6月	市議会事務局、農業委員会事務局、教育部、選挙管理委員会事務局	令和4年9月6日
	7月	総務部、企画部、財政部（財政課を除く。）、市民部、保健福祉部、水道部、危機管理局、会計管理局、消防本部	
	8月	財政部（財政課）、産業振興部、環境部、都市整備部	
白糸財産区特別会計	7月	白糸出張所	令和4年8月31日
上井出財産区特別会計	7月	上井出出張所	令和4年8月31日
水道事業会計	7月	水道部（水道業務課、水道工務課）	令和4年9月6日
下水道事業会計	7月	水道部（下水道課）	令和4年9月6日
病院事業会計	7月	市立病院	令和4年9月6日

#### 2 財政健全化判断比率等審査

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、健全化判断比率及び資金不足比率の審査を実施しました。

会 計 名	審査の実施月	審 査 内 容	審 査 結 果
水 道 事 業 会 計	7月	資 金 不 足 比 率	資 金 不 足 な し
下 水 道 事 業 会 計	7月	資 金 不 足 比 率	資 金 不 足 な し
病 院 事 業 会 計	7月	資 金 不 足 比 率	資 金 不 足 な し
一 般 会 計	8月	健 全 化 判 断 比 率	指 摘 事 項 な し

#### 3 例月出納検査

地方自治法第235条の2の規定に基づき、一般会計、特別会計（北山財産区、国民健康保険事業、上井出区財産区、猪之頭区財産区、根原区財産区、介護保険事業、後期高齢者医療事業）、白糸財産区特別会計、上井出財産区特別会計、水道事業会計、下水道事業会計及び病院事業会計の現金出納及び事業の経営状況について検査し、結果に関する報告を議会及び市長に提出しました。

#### 4 定期監査

地方自治法第 199 条の規定に基づき、定期監査を実施し、結果に関する報告を議会及び市長に提出し、かつ、公表しました。

監査の実施月	対 象 部 局 等
9 月	市議会事務局、選挙管理委員会事務局、農業委員会事務局、消防本部
10 月	教育部
11 月	総務部、企画部、財政部、市民部、危機管理局
12 月	保健福祉部、会計管理局
1 月	産業振興部、環境部、水道部、市立病院
2 月	都市整備部

#### 5 財政援助団体等監査

地方自治法第 199 条の規定に基づき、市が財政的援助を与えている団体等の監査を実施し、結果に関する報告を議会及び市長に提出し、かつ、公表しました。

監 査 の 対 象	所 管 部 署
富士宮駅前交流センター	市民部 市民交流課
富士宮市立長生園	保健福祉部 福祉総合相談課

#### 6 貯蔵品棚卸し調査

水道部及び市立病院の貯蔵品の保管状況を調査しました。

#### 7 備品の管理状況調査

庁舎等の施設の備品が適正に管理されているか、保管状況を調査しました。

#### 8 市職員が経理を担当している外郭団体等の調査

負担金、補助金等の財政的援助を与えている団体の経理を市職員が担当しているものについて、出納事務が適正かつ効率的に行われているかを調査しました。

#### 9 原材料支給現場調査

道路や用水路等の整備のために、地元からの要望に対して支給した原材料の数量及び現場の施工状況を調査しました。(原材料支給件数 113 件 うち現場調査件数 10 件)

#### 10 工事現場調査

契約の内容に適合した工事が施工されているかを確認するため、下記工事現場を調査しました。

- (1) 令和 4 年度 山宮ふじざくら球技場人工芝等整備工事
- (2) 令和 4 年度 史跡大鹿窪遺跡整備工事

#### 11 住民監査請求による監査

地方自治法第 242 条の規定に基づき、請求の要旨を議会及び市長に通知し、また、監査の結果を請求人、議会及び市長に通知し、かつ告示及びホームページで公表しました。

(請求件数 1 件 うち監査の結果、却下したもの 1 件)

請求の要旨	監査結果
民間業者が開発した分譲地において、都市計画法上の違法がある。また、周辺市道に「未撤去管」があり、道路管理者である市が撤去など必要な措置を講じないのは、財産の「管理を怠る事実」に該当する。	却下